

日本余暇会

2021年 余暇研究集会

～日本人の余暇の進む道を探る～

<ご 案 内>



日本余暇会では、下記日程で【2021年 余暇研究集会】および、【特定非営利活動法人 日本余暇会 設立総会】を開催いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◆日 時 2021年9月11日(土) 13時30分～16時

◆基調講演 祭りとゴルフは何が違うか？

ー余暇の位置づけ、余暇活動の位置づけを考えるー

講師：宮田安彦氏（大妻女子大学家政学部ライフデザイン学科教授）

余暇は個人の自発的行為であり本来他人にとやかくいわれるようなものではないはずである。しかし、現代の日本人の余暇には、現役世代が忙しすぎて余暇生活を充実させられないという点を除いてもなお問題含みであり(とりわけ高齢世代)、他者の手助けを必要としているようにみえる。では手助けする余暇振興団体が対象とすべきはどんな種類の余暇活動なのだろうか。すべての余暇を振興するというのは不可能であり、また無意味でもある。それから、余暇活動のどんな状態が目指されるべきなのだろうか。ルーティンワーク化してしまった余暇はもはや余暇とはいえないのかもしれない。余暇活動の具体的な振興方法を考えるに当たっては、こうした点について自問しながら、まず余暇を「自由時間」のような大ぐりにではなく、より詳細かつ具体的に認識することからはじめなければならないであろう。

本講演では、これまでの余暇研究を参照しながら、そのためのヒントをいくつか提示したい。

◆開催方式 Zoom オンライン開催

◆参加費 無料

◆お申込み、お問い合わせ 日本余暇会ホームページ内のフォームからお申込みください。

<https://melodious.jp/yoka/general-meeting-2021-2>

*日本余暇会は、かつて(財)日本レクリエーション協会が育成した「余暇生活開発士」「余暇生活相談員」の資格所得者と、余暇や遊びやレクリエーションに関心を持つ理論家・実践家が結集した団体です。2020年に組織のリニューアルを行い、新しい発想で「余暇運動」を展開しています。

【プログラム】

- 1 3時30分 開会宣言・ごあいさつ 道廣英彦理事長
「私たちはどんな余暇をどう振興していくのか」
- 1 3時45分 基調講演「祭りとゴルフは何が違うか？」
ー余暇の位置づけ、余暇活動の位置づけを考えるー
宮田安彦氏
- フリーディスカッション
* 基調講演を受けて、皆さんと自由に意見交換をします。
- 1 5時30分 「特定非営利活動法人 日本余暇会」設立総会
- 1 6時 閉 会



宮田 安彦（みやた やすひこ）氏 プロフィール

1962年三重県伊賀市生まれ。大手機械メーカー経営企画室、シンクタンクを経て、現在大妻女子大学家政学部ライフデザイン学科教授 専門分野は、生活経営学、社会学、生活文化論、観光振興、地域振興の助言を行うほか、「”和の暮らし”推進プロジェクト」を主宰し、学生と共に実践的な活動を行っている。所属学会は、日本家政学会、日本生活学会、余暇ツーリズム学会、文化経済学会、和食国民会議など。

主な著書は、『フューチャーワーク：21世紀の働き方』『ソフトパワー日本復権への道』（共著）、『「会社のひと」から「社会のひと」へ』『総説ライフデザイン学』『「おもてなし」を考えるー余暇学と観光学による多面的検討』（共著）など。

日本余暇会はあなたの元気を応援します！

余暇は、余ったヒマではありません。余は「余裕」の余なのです。余裕の時間、それはすなわち「ハッピー・プレミアム・タイム」です。日本余暇会は、みなさまに悦びに満ち満ちた上質な時間を過ごしていただくために、何が必要なかを多角的に考えています。

昨年から続くコロナ渦で、自分のために使える時間が増えています。チャンスです。どうかこの時間を持って余さないでください。

ご自身のためにご家族のために、余暇時間の過ごし方、余暇生活の在り方を見直してみませんか。日本余暇会は、みなさんとともに日本の余暇文化を創造して参ります。

日本余暇会 理事長 道廣英彦